

BYOD 端末導入の手引き

県立高等学校 生徒用

令和 8 年 8 月 作成

長崎県教育庁 教育 DX 推進課

○ 目次

第1章 はじめに	2
1. BYOD とは何か	
2. 導入作業を始める前に準備するもの	
3. アカウントについて	
4. 初期設定作業時の注意事項	
第2章 端末の初期設定	3
1. Windows 端末	
2. iPad	
3. Chromebook	
第3章 学校で利用するための共通設定	14
1. 学校のネットワーク (Wi-Fi) への接続	
2. Microsoft 365 へのサインイン	
3. Teams への参加	
4. OneDrive (クラウドストレージ) の利用	
5. ストレージ容量の確認	
第4章 困ったときは	16
(参考資料)	18
● BYOD 端末導入のイメージ	
● BYOD 端末 Wi-Fi 接続の手引き (OS ごと)	

第1章 はじめに

本手引きは県の EC サイトで販売した端末の初期設定やアプリの導入方法、ネットワークの設定等について記載しています。初期設定済みの端末等、その他の端末については、必要に応じて該当部分を参照の上、設定を行ってください。

1. BYOD とは何か

「BYOD」…「Bring Your Own Device」の略称。

個人で所有している端末を学校内に持ち込み、学校内のネットワークに接続して授業などで活用する仕組みです。

2. 導入作業を始める前に準備するもの

- (1) BYOD 端末（購入した端末、既に所有している端末）、付属の充電器
- (2) 自宅の Wi-Fi 等のインターネット環境
- (3) 個人の携帯電話（新規アカウント作成や認証等、必要に応じて使用）
- (4) 個人のメールアドレス（Gmail 等。新規アカウント作成に使用）

3. アカウントについて

新規に購入した端末では、利用を開始するためのアカウントを事前に準備する必要があります（学校からは配付されません）。「第2章 端末の初期設定」を確認して、自分の端末にあった初期設定を行ってください。

4. 初期設定作業時の注意事項

- (1) 端末を電源に接続して十分に充電しておく
- (2) 安定したインターネット環境で実施する
- (3) 設定したパスワードは確実に保管する

※BYOD 端末で設定したパスワードは、分からなくなっても県や学校では対応できません！

【パスワードの推奨設定】

<Windows 端末、Chromebook> 数字・記号・英大文字・英小文字のうち 3 種類以上で 12 桁以上

<iPad> 6 桁以上のパスコード、Touch ID や Face ID との併用

第2章 端末の初期設定（自宅での作業）

1. Windows 端末

（1）初期セットアップ開始

購入した端末の電源ボタン（端末右側の電源マークのついたボタン）を押して端末を起動します。

言語、地域、キーボード設定などについて、画面の案内に従って設定を進めてください。基本的に変更は不要です。

※以下の説明に記載がない項目は、必要に応じて各自で設定を行ってください。

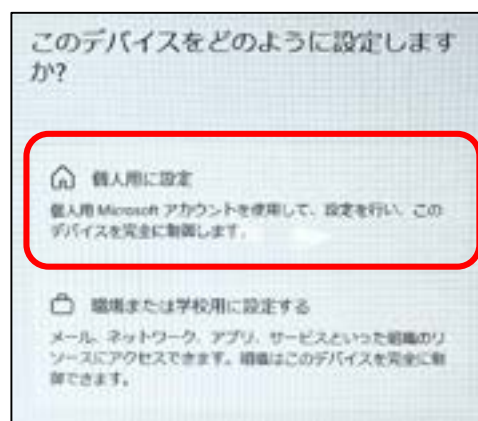
①ネットワーク接続の設定

セットアップにはネットワーク接続が必要です。自宅などのインターネットが利用可能な環境で作業を進めてください。※セットアップの設定は学校のネットワークでは行えないので注意してください。

②デバイスの設定

デバイス名（端末名）については自由に設定してください。スキップしてセットアップ後に設定することも可能です。

「このデバイスをどのように設定しますか？」画面では「個人用に設定する」を選択してください。



※学校から配付されている news000 アカウントでも「職場または学校用に設定する」を選択して設定が可能ですが、news000 アカウントは卒業時まで有効なアカウントですので、本手引きでは個人用アカウントでの設定手順を紹介します。

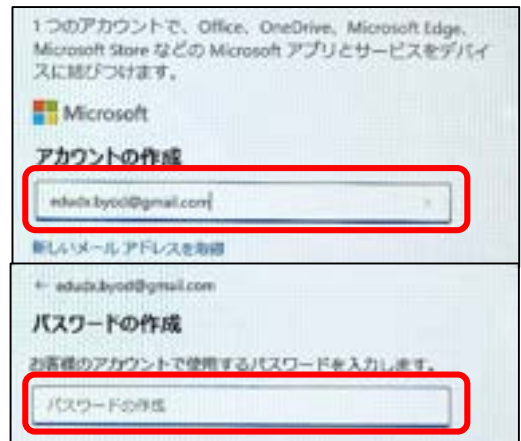
③アカウントの設定（新規作成）

1) 「Microsoft エクスペリエンスのロックを解除する」画面が出てきたら、「サインイン」をクリックして次の画面に進んでください。

2) 「Microsoft アカウントを追加しましょう」画面で、「作成しましょう！」から新規に作成します。※Microsoft アカウントを持っている場合は「サインイン」にアカウント（メールアドレス等）を入力して次のアカウント作成画面に進んでください。



3) 「アカウントの作成」で、個人のメールアドレスを入力してください。



4) 「パスワードの作成」で、任意のパスワードを設定してください。※パスワードは各自で管理してください。

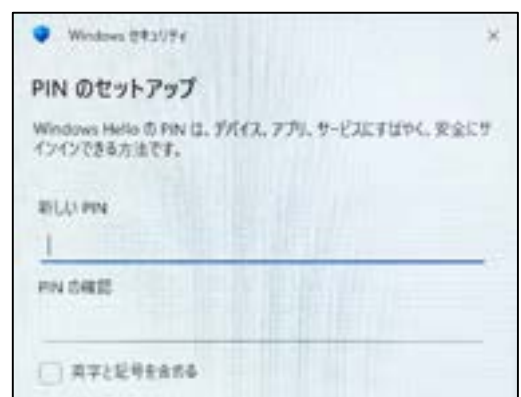
5) 作成後、アカウントに設定したメールアドレスに確認のコードが届くので、受信したメールを確認し、メール本文に記載された6桁の数字を「メールの確認」の「コードの入力」欄に入力してください。



④端末にサインインする PIN コードの設定

「PIN のセットアップ」画面で、起動時に端末にサインインするための PIN コードを設定します。任意の数字を設定してください。「英字と記号を含める」をチェックして、文字列での設定も可能です。※PIN コードは各自で管理してください。

設定後、デスクトップ画面が表示されたらセットアップは終了です。



(2) 端末のセキュリティの確認

初期セットアップ完了後は、「Windows セキュリティ」で端末が安全に利用できる状態になっているか確認してください。

デスクトップ画面の右下のタスクバーの盾マーク（Windows セキュリティ）をクリックして「セキュリティの概要」を表示します。「ウイルスと脅威の防止」のアイコンに緑のチェックマークがついていれば、Windows Defender（ウイルス対策サービス）は正常に動作しています。

その他のセキュリティ項目についても、緑のチェックマークがついていない（黄色の警告マーク、赤い×マークがついている）場合はそれぞれクリックして安全な状態になるように設定してください。



(3) アプリのインストール

①Microsoft365（Word、Excel、PowerPoint など）

Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft 365 アプリのデスクトップ版は、以下の方法でダウンロード、設定します。

1) ブラウザで <https://m365.cloud.microsoft/apps> にアクセスします。

2) 学校から配付された、Microsoft365 サービスを利用するためのユーザー ID(news000 の ID)とパスワードでサインインしてください。

※最初に作成した個人用 Microsoft アカウントには Office のライセンスはついていません。

ユーザ ID：N***S202****@news000.onmicrosoft.com

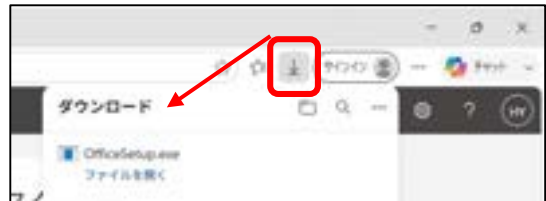
※「*」は学校、年度、生徒ごとに異なります。

※パスワードは自分以外の他人に知られることがないように、取り扱いには十分注意してください。

3) ブラウザの右上の「アプリをインストール」→「Microsoft 365 Apps」をクリックし、セットアップファイル(OfficeSetup.exe)をダウンロードし、完了後「ファイルを開く」で実行してください。



セットアップ完了後はスタートメニュー以下にアイコンが新たに作成されます。



4) 起動後に下のような選択を求められる画面が出たら、右下の「変更」をクリックして、news000 アカウントにサインインしてライセンス認証を行ってください。



②その他学校で推奨されたアプリ

アプリは Microsoft Store などからダウンロードできます。必要に応じてダウンロードしてインストールしてください。

(4) Windows Update の実施

端末を安全に利用するため、定期的に Windows Update を実施して最新の状態に更新してください。

更新プログラムのダウンロードサイズが大きく、更新に時間がかかる場合があるため、通信が安定したインターネット環境で、電源アダプターを接続した状態で行うことをおすすめします。更新の途中で再起動が必要になる場合があります。

2. iPad

(1) 初期セットアップ開始

購入した端末の電源ボタンを押して端末を起動します。

言語、キーボードや音声入力について、画面の案内に従って設定を進めてください。基本的に変更は不要です。

※以下の説明に記載がない項目は、必要に応じて各自で設定を行ってください。

①Wi-Fi ネットワーク接続の設定

セットアップにはネットワーク接続が必要です。自宅などのインターネットが利用可能な環境で作業を進めてください。※セットアップの設定は学校のネットワークでは行えないので注意してください。

②デバイスの設定

「データとプライバシー」設定について、「年齢範囲」以下、設定しながら進めてください。「ペアレンタルコントロールをロックする」については「ロックしない」で進みます。

③端末ロック解除のパスコードの設定

「Face ID」と「iPad のパスコードを作成」で端末ロック解除の設定を行います。英数字のパスコードを設定する場合は「パスコードオプション」で「カスタムの英数字コード」を設定してください。※パスコードは各自で管理してください。



④Apple アカウントの設定（新規作成）

1) 右の画面が出てきたら、Apple アカウントを持っていない場合は入力欄の下「パスワードをお忘れかアカウントをお持ちでない場合」をクリックして次の画面に進んでください。※Apple アカウントを持っている場合はメールまたは電話番号を入力して「続行」してください。



2) 「無料の Apple Account を作成」をクリックし、メールアドレスに自分のメールアドレスを入力し、パスワードを設定します。入力したメールアドレスが新しい Apple アカウントになります。設定した Apple Account パスワードは各自で管理してください。

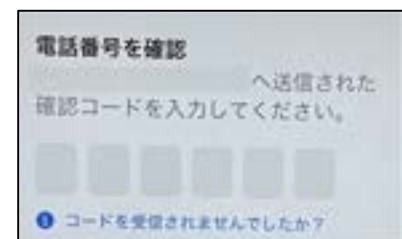


3) 本人確認の電話番号設定画面では、本人確認に使用できる、携帯電話等の電話番号を入力します。

確認方法は「SNS」「音声通話」のいずれかを選択してください。



4) 設定後、設定された携帯電話に SNS の確認コードまたは音声による確認が届くので、指示に従って入力等を行ってください。



利用規約に同意後、アップデートが完了して「ようこそ」画面が表示されたらセットアップは終了です。

(2) アプリのインストール

①Microsoft365 (Word、Excel、PowerPoint など)

Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft 365 アプリは、アプリ版が提供されている場合はアプリ版を利用でき、アプリ版が提供されていない場合はブラウザ上で利用するブラウザ版を利用できます。

主なアプリは App Store から一括してダウンロードできます。

「Microsoft 365」で検索してダウンロードしてください。4GB 程度あるので、通信が安定したインターネット環境で実行してください。



※上記では Teams はインストールされないの、別途検索してインストールしてください。

②その他学校で推奨されたアプリ

アプリは App Store からダウンロードできます。必要に応じてダウンロードしてインストールしてください。

(3) iPadOS アップデート

端末を安全に利用するため、定期的にソフトウェアアップデートを実施して最新の状態に更新してください。

更新プログラムのダウンロードサイズが大きく、更新に時間がかかる場合があるため、通信が安定したインターネット環境で、電源アダプターを接続した状態で行うことをおすすめします。

3. Chromebook

(1) 初期セットアップ開始

購入した端末の電源ボタン（端末右側の電源マークのついたボタン）を押して端末を起動します。

※以下の説明に記載がない項目は、必要に応じて各自で設定を行ってください。

①ネットワーク接続の設定

セットアップにはネットワーク接続が必要です。自宅などのインターネットが利用可能な環境で作業を進めてください。※学校のネットワークでセットアップの設定は行えないので注意してください。

②アカウントの設定（新規作成）

インターネットに接続後、アカウントを設定（または作成）します。
Google アカウントを新規に作成する場合は、途中で認証のためにスマートフォンが必要になります。

「個人でのご利用」→
「Google アカウントとパスワードを入力する」→
「「Chromebook」へのログイン」に進みます。
※アップデートのインストール画面になった場合は、完了後、次に進んでください。



・ Google アカウントを新しく作成する場合…
右下「その他の設定」→
「アカウントを作成」
から新規作成画面に進みます。



- ・ Google アカウントを既に持っている場合…アカウントとパスワードを入力して設定を進めてください。

基本情報を入力後、「メールアドレスを作成（「自分で Gmail アドレスを作成」）」→「安全なパスワードの作成」



でアカウントとパスワードを設定します。パスワードは各自で管理してください。

「ロボットによる操作でないことを証明します」画面で認証コードをスマートフォンに送信する必要があります。認



証コードを確認できるスマートフォンの電話番号を入力してください。次に表示される「電話番号を追加しますか？」はスキップまたは追加のいずれかを選択してください。

③端末にサインインする PIN コード（パスワード）の設定

利用規約の確認後、起動時に端末にサインインするための PIN コード設定画面になります。6桁以上の数字を設定します。パスワードでのサインインをしたい場合は「代わりにパスワードを使用」を選択



します。PIN コード（またはパスワード）は各自で管理してください。

設定後に表示される「使用の用途」「その他の機能選択」は各自設定（またはスキップ）してください。

設定後、デスクトップ画面が表示されたらセットアップは終了です。

(2) アプリについて

①Microsoft365 (Word、Excel、PowerPoint など)

Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft 365 アプリは、Web アプリとしてブラウザ上で使用します。

なお、Teams や Outlook、OneDrive など、アプリ版がある場合はアプリ版、ブラウザ版のどちらでも利用可能です。

1) ブラウザで <https://www.office.com/> にアクセスします。

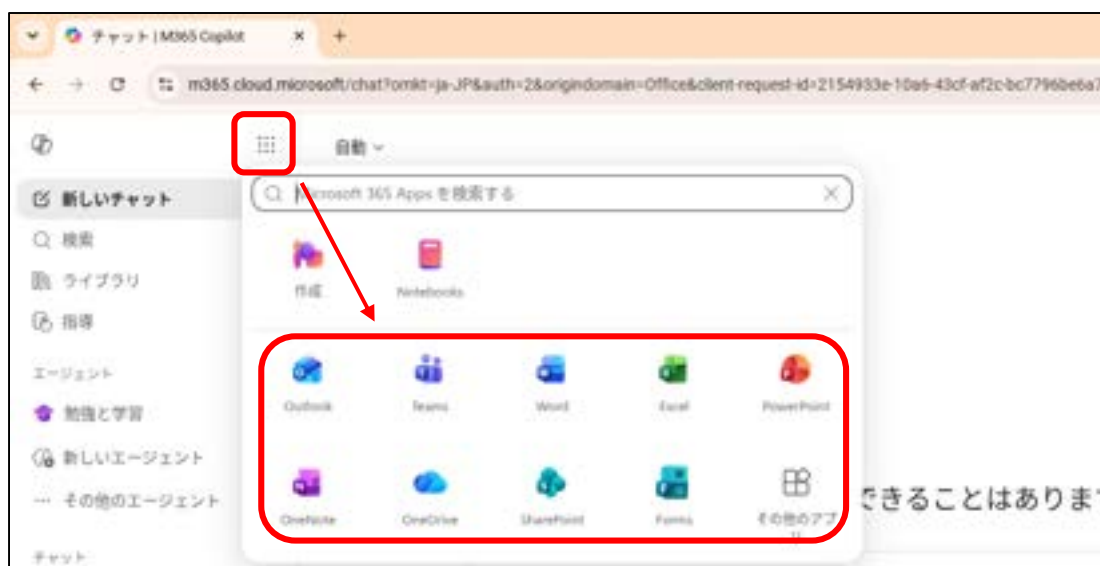
2) 学校から配付された、Microsoft365 サービスを利用するためのユーザ ID とパスワードでサインインしてください。

【ユーザ ID】 N***S202****@news000.onmicrosoft.com

※「*」は学校、入学年度、生徒ごとに異なります。

※パスワードは自分以外の他人に知られることがないように、取り扱いには十分注意してください。

3) 各 Web アプリは <https://www.office.com/apps> にアクセスして実行できます。作成したファイルは OneDrive に保存されます。



②その他学校で推奨されたアプリ

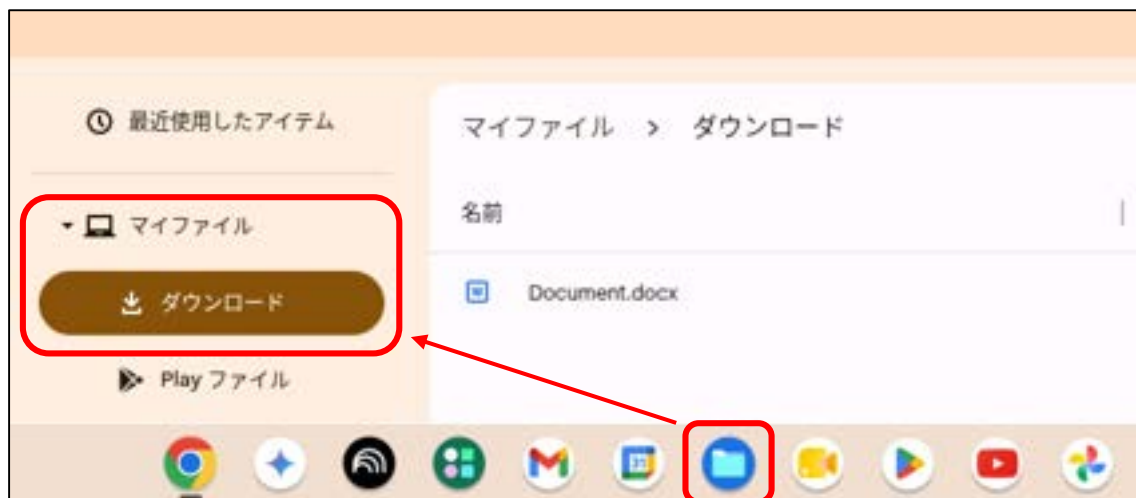
アプリは Play ストアからダウンロードできます。必要に応じてダウンロードしてインストールしてください。



（３）ファイルの保存先について

Chromebook で Microsoft 365 を利用する場合、自分で新規作成したファイルは既定の設定では OneDrive に保存されます。ファイルは OneDrive の「マイ ファイル」フォルダ内に保存されます。

ファイルは端末本体に保存することも可能です。Office365 のメニュー [ファイル] → [コピーを作成する] → [ファイル] → [コピーのダウンロード] で保存されます。保存場所は Chromebook の [ファイル] アプリの [マイファイル] → [ダウンロード] です。



なお、本体に保存したファイルは OneDrive 上のファイルとは同期しないので注意してください。

（４）端末のシャットダウン

端末をシャットダウンするには、電源ボタンを押して表示されたメニューから「終了」を選択（または画面右下の時刻表示部分をタップして表示される電源のメニューから「終了」を選択）すると終了します。

第3章 学校で利用するための共通設定

1. 学校のネットワーク（Wi-Fi）への接続（学校で実施）

BYOD 端末を学校の Wi-Fi に接続するには、学校への端末の「MAC アドレス」の事前申請が必要です。別紙「BYOD 端末の Wi-Fi 接続手順」にしたがって申請の上、接続してください。

2. Microsoft 365 へのサインイン

Word、Excel、PowerPoint などの Microsoft 365 アプリを利用するには、最初に <https://www.office.com/> にアクセスして、news000 のアカウントでサインイン設定を行います。

利用環境は OS ごとに異なる（デスクトップ版アプリの有無、ブラウザ版アプリの設定方法等）ので、第2章の各 OS の設定を確認しながら設定を行ってください。

3. Teams への参加

Teams はアプリ版、ブラウザ版のどちらでも利用できます。news000 のアカウントでサインインすれば、所属しているチームが表示されます。

4. OneDrive（クラウドストレージ）の利用

news000 アカウントでサインインしている場合は 1TB（1024GB）が利用可能です。個人アカウントの場合は 5GB が利用可能です。

5. ストレージ容量の確認

端末にアプリをインストールしたり、動画データを保存したりする際は、端末のストレージ（保存容量）の空き状況を事前に確認してください。空き容量が不足すると、アプリのインストールやデータの保存ができないだけでなく、端末の動作が遅くなる場合があります。

【ストレージ容量の確認方法】

（１）Windows

〔スタート〕 ボタンをクリック→〔設定〕→〔システム〕→〔ストレージ〕 をクリックして使用済み容量と空き容量を確認

（２）iPadOS

〔設定〕 アプリを開く→〔一般〕→〔iPad ストレージ〕 をタップして使用済み容量と空き容量を確認

（３）ChromeOS

画面右下の時刻表示部分をタップ→〔設定〕（歯車アイコン）→左側のメニューから〔デバイス〕または〔システム環境設定〕→〔ストレージ管理〕 をクリックして使用済み容量と空き容量を確認

第4章 困ったときは

- サインインできない（パスワードを忘れた）

①BYOD 端末で自分が作成、設定した ID やパスワードは県や学校では管理をしていないので対応ができません。ID やパスワードは各自で確実に記録・保管するようにしてください。

②news000 アカウントのパスワードを忘れた場合は、学校の先生に相談の上、対応してください。

- Wi-Fi につながらない

以下の方法を試してみてください。

※BYOD 端末を学校の Wi-Fi に接続するには、学校への端末の「MAC アドレス」の事前申請が必要です。

①端末の Wi-Fi 機能が有効になっているか確認し、有効になっていれば、校内の別の場所でつながるか確認する

②端末の Wi-Fi 機能を一度オフにして再度オンにする、再起動する。

- アプリをインストールできない

以下の点を確認してください。

①端末の空き容量が不足していないか

②インターネットに接続されているか

③App Store や Google Play ストアにサインインしているか

※BYOD 端末は県の MDM（端末管理システム）では管理していないので、学校がアプリのインストールを制限したり、端末の設定を変更したりすることはありません。校内ネットワーク利用時のフィルタリングによって一部の Web サイトやサービスへのアクセスが制限される場合があります。

- アップデートに時間がかかる

更新プログラムが複数ある、ダウンロードサイズが大きい等の理由で時間がかかる場合があるため、通信が安定した環境で実施してください。

なお、学校のネットワークは、同時に多数の端末が接続されています。ネットワーク環境に負荷をかけないように、更新プログラムのダウンロードや実行は自宅で行うようにしてください。

- 端末が動かない・フリーズした

①アプリが動かない場合は強制終了後、再起動して確認してください。

②端末自体が動かない場合は電源ボタンの長押し等で強制終了させ、その後再起動して確認してください。

状況が改善しない場合は故障の可能性もあるので、その場合は故障時の連絡先に問い合わせてください。

- 故障・紛失時の連絡先

※故障について、貸与端末以外は学校では基本的に対応できないので、保証書等の文書は各自で確実に保管してください。

①EC サイト経由で購入した端末

端末の受け取り時に配付された書類に記載の連絡先に連絡の上、対応を依頼してください。

②EC サイト以外で購入した端末

保証書等に記載の連絡先に連絡の上、対応を依頼してください。

③学校から貸与された端末

学校の先生に連絡の上、その後の対応について指示を受けてください。

(参考資料)

生徒BYOD端末 導入イメージ

県のECサイトから購入した端末



各家庭で準備した端末



○端末の初期設定、更新プログラムのダウンロード等は、自宅等のインターネット環境で行うようにしてください。
○学校のWi-Fiに接続して利用するには、学校で端末のMACアドレスの申請が必要です。
○BYOD端末は、個人の持ち物ですので、端末の管理、パスワード管理等を厳重に行ってください。

※BYOD 端末 Wi-Fi 接続の手引き (Windows 版)

生徒配付用

R08. 8. 2 改訂
教育 DX 推進課

BYOD 端末の事前申請、Wi-Fi 接続手順 (Windows 版)

BYOD 端末を学校の Wi-Fi に接続するには、端末の「MAC アドレス」の事前申請が必要です。
以下の手順で申請・接続してください。

MAC アドレスとは？

ネットワークインタフェースを識別するために使用される識別子です。MAC アドレスに使用される文字はアルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

申請の前に端末をチェックしよう。

STEP0：端末の安全性のセルフチェック

■ 次の項目を確認し、チェック ☒ をつけよう (「生徒用 BYOD 端末セルフチェック」を参照)

- ☐ あなたの BYOD 端末は、県が示す最低スペック基準を満たしていますか？
- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち 3 種類以上使用し、12 桁以上を推奨)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。
- ☐ ウイルス対策ソフトは有効になっていますか。

端末の安全性を確認したら事前申請しよう。

STEP1：事前申請

■ MAC アドレスを確認する

- ① 画面右下の  を右クリックして、「ネットワーク設定とインターネット設定」を選択。
- ② 「ネットワークとインターネット」>「Wi-Fi」を選択。
- ③ 「ランダムなハードウェアアドレス」が「オフ」であることを確認。(「オン」なら「オフ」にする)
- ④ 「ハードウェアのプロパティ」を選択。
- ⑤ 「物理アドレス (MAC)」を下欄「MAC アドレス」欄に記入。
- ※ ③で「オン→オフ」に切り替えた場合は「オン」に戻す。

**必ずオフの状態で
MAC アドレスを確認！**

■ 申請用 Wi-Fi に接続する

- ⑥ 「ネットワークとインターネット」>「Wi-Fi」>「利用できるネットワークを表示」を選択。
- ⑦ 「shinsei」を選択。
- ⑧ 「自動的に接続」のチェックを外し、「接続」を選択。

■ 申請ページで申請する

- ⑨ スタートメニューから「カメラ」アイコンを選択。
- ⑩  を選択し、右の QR コードを読み取ってアクセス。
(<https://macaddr.news.ed.jp/>) をブラウザのアドレス欄に手入力でも可)
- ⑪ 申請画面が表示されたら、必要事項を入力し「申請」を選択。
- ⑫ 申請が終了したら、以下を記入し、担当教員へ本紙を提出。



<MAC アドレス記入欄> 提出日 () 年 () 月 () 日

年・組・番号											氏名										
アカウント名	N					S									@news000.onmicrosoft.com						
MAC アドレス			-			-			-					-							

※MAC アドレスに使用される文字は、アルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

BYOD 端末用 Wi-Fi に接続可能との連絡が来たら

STEP2: Wi-Fi 接続 (承認の3日後以降)

■ BYOD 端末用 Wi-Fi に接続する

- ⑫ 再度、STEP1 の①～③を実施。
- ⑬ 「ネットワークとインターネット」 > 「Wi-Fi」 > 「利用できるネットワークを表示」を選択。
- ⑭ 「byod」を選択。
- ⑮ 「自動的に接続」にチェックを付け「接続」を選択。
- ⑯ パスワード「byod5273」を入力して「次へ」を選択。
- ⑰ ブラウザでインターネットが閲覧できることを確認。
- ※ ⑫で「オン→オフ」に切り替えた場合は「オン」に戻す。

BYOD 端末を利用して、充実した学習を行いましょう！

定期的に (学期に1回程度)、端末の安全性のチェックを行いましょう。

※OS のアップデートやアプリのインストールは自宅で行いましょう。

STEP3: 端末の安全性チェック (定期チェック)

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末のOSのバージョンは最新のものに更新されていますか。
- ☐ ウイルス対策ソフトは有効になっていますか。
→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末のOSのバージョンは最新のものに更新されていますか。
- ☐ ウイルス対策ソフトは有効になっていますか。
→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末のOSのバージョンは最新のものに更新されていますか。
- ☐ ウイルス対策ソフトは有効になっていますか。
→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※BYOD 端末 Wi-Fi 接続の手引き (iPad 版)

(別紙) 生徒配付用

R08.8.13 改訂
教育 DX 推進課

BYOD 端末の事前準備、Wi-Fi 接続手順 (iPad 版)

BYOD 端末を学校の Wi-Fi に接続するには、端末の「MAC アドレス」の事前申請が必要です。
以下の手順で申請・接続してください。

MAC アドレスとは？

ネットワークインタフェースを識別するために使用される識別子です。MAC アドレスに使用される文字はアルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

端末の初期設定（端末が使用できる状態になったら）申請の前にチェックしよう。

STEP0：端末の安全性のセルフチェック

- 次の項目を確認し、チェック ☒ をつけよう（「生徒用 BYOD 端末セルフチェック」を参照）
 - ☐ あなたの BYOD 端末は、県が示す最低スペック基準を満たしていますか？（EC サイト分は OK）
 - ☐ ログインパスワード（パスコード）は、安全性が高いものを使用していますか？
（6 桁以上を推奨、Touch ID や Face ID を併用する）
 - ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

端末の安全性を確認したら事前申請しよう。

STEP1：事前申請

■ MAC アドレスを確認する

- ① ホーム画面から「設定」アイコンを選択。
- ② 「Wi-Fi」>「byod」の ⓘ を選択。
- ③ 「プライベート Wi-Fi アドレス」を「オフ」にする。
- ④ 「Wi-Fi アドレス」を下欄「MAC アドレス」欄に記入。

必ず「オフ」にしてから、MAC アドレスを確認すること！

■ 申請用 Wi-Fi に接続する

- ⑤ 「Wi-Fi」>「shinsei」を選択。
- ⑥ 接続後に「shinsei」の ⓘ を選択。
- ⑦ 「自動接続」を「オフ」にする。

■ 申請ページで申請する

- ⑧ ホーム画面から「カメラ」アイコンを選択。
- ⑨ 右の QR コードを読み取ってアクセス。
（<https://macaddr.news.ed.jp/>）をブラウザのアドレス欄に手入力でも可）
- ⑩ 申請画面が表示されたら、必要事項を入力し「申請」を選択。
- ⑪ 申請が終了したら、以下を記入し、担当教員へ本紙を提出。



<MAC アドレス記入欄> 提出日 () 年 () 月 () 日

年・組・番号							氏名						
アカウント名	N				S							@news000.onmicrosoft.com	
MAC アドレス			-			-			-			-	

※MAC アドレスに使用される文字は、アルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

BYOD 端末用 Wi-Fi に接続可能との連絡が来たら

STEP2: Wi-Fi 接続 (承認の3日後以降)

■ BYOD 端末用 Wi-Fi に接続する

- ① ホーム画面から「カメラ」アイコンを選択。
- ② 右の QR コードを読み取って接続。
- ③ 確認画面が表示されたら「接続」を選択。
- ④ ブラウザでインターネットが閲覧できることを確認。



BYOD 端末を利用して、充実した学習を行いましょう!

定期的に (学期に1回程度)、端末の安全性のチェックを行いましょう。

※OS のアップデート、アプリのインストールは自宅で行いましょう。

STEP3: 端末の安全性チェック (定期チェック)

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワード (パスコード) は、安全性が高いものを使用していますか?
(6桁以上を推奨、Touch ID や Face ID を併用する)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワード (パスコード) は、安全性が高いものを使用していますか?
(6桁以上を推奨、Touch ID や Face ID を併用する)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワード (パスコード) は、安全性が高いものを使用していますか?
(6桁以上を推奨、Touch ID や Face ID を併用する)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※BYOD 端末 Wi-Fi 接続の手引き（ChromeBook 版）

生徒配付用

R08. 8. 13 版
教育 DX 推進課

BYOD 端末の Wi-Fi 接続手順（ChromeBook 版）

BYOD 端末を学校の Wi-Fi に接続するには、端末の「MAC アドレス」の事前申請が必要です。
以下の手順で申請・接続してください。

MAC アドレスとは？

ネットワークインタフェースを識別するために使用される識別子です。MAC アドレスに使用される文字はアルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

申請の前に端末をチェックしよう。

STEP0：端末の安全性のセルフチェック

■ 次の項目を確認し、チェック ☒ をつけよう（別紙の「生徒用 BYOD 端末セルフチェック」を参照）

- ☐ あなたの BYOD 端末は、県が示す最低スペック基準を満たしていますか？
- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
（数字・記号・英大文字・英小文字のうち 3 種類以上使用し、12 桁以上を推奨）
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

端末の安全性を確認したら事前申請しよう。

STEP1：事前申請

■ 申請用 Wi-Fi に接続する

- ① ホーム画面から「設定」アイコンを選択。
- ② 「ネットワーク」>「Wi-Fi」を選択。
- ③ 「shinsei」を選択。
- ④ 接続後に再度「shinsei」を選択。
- ⑤ 「このネットワークに自動接続する」を「オフ」にする。

■ MAC アドレスを確認する

- ⑥ 設定から「ネットワーク」を選択。
- ⑦ 「MAC アドレス」を下欄「MAC アドレス」欄に記入。

■ 申請ページで申請する

- ⑧ ホーム画面から「カメラ」アイコンを選択。
- ⑨ 右の QR コードを読み取ってアクセス。
（「<https://macaddr.news.ed.jp/>」をブラウザのアドレス欄に手入力でも可）
- ⑩ 申請画面が表示されたら、必要事項を入力し「申請」を選択。
- ⑪ 申請が終了したら、以下を記入し、担当教員へ本紙を提出。



<MAC アドレス記入欄> 提出日（ ）年（ ）月（ ）日

年・組・番号											氏名										
アカウント名	N					S									@news000.onmicrosoft.com						
MAC アドレス			-			-			-				-								

※MAC アドレスに使用される文字は、アルファベット大文字 A～F、数字 0～9 です。

Wi-Fi へ接続できる連絡がきたら・・・

STEP2: Wi-Fi 接続 (承認の3日後以降)

■ BYOD 端末用 Wi-Fi に接続する

- ① ホーム画面から「カメラ」アイコンを選択。
- ② 右の QR コードを読み取って接続。
- ③ 確認画面が表示されたら「接続」を選択。
- ④ ブラウザでインターネットが閲覧できることを確認。



BYOD 端末を利用して、充実した学習を行いましょう！

定期的に (学期に1回程度)、端末の安全性のチェックを行いましょう。

※OS のアップデート、アプリのインストールは自宅で行いましょう。

STEP3: 端末の安全性チェック (定期チェック)

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末の OS のバージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐

※定期チェック日 () 月 () 日

- ☐ ログインパスワードは、安全性が高いものを使用していますか？
(数字・記号・英大文字・英小文字のうち3種類以上使用し、12桁以上を推奨)
- ☐ 端末の OS は Windows で、バージョンは最新のものに更新されていますか。

→すべてチェックしたら、教員に確認してもらうこと。

教員確認欄

☐